

# 厚労相 2割負担の論拠撤回

## データごまかし明確に

### 小池氏追及中断たびたび

「やりくりしていただければ60万円の余裕が生まれ、その負担できると説明しました。」

小池氏は「これまの說明が間違っていたとどうしてだ」と批判しました。厚労省側は答弁できず、再び審議が中断し、与野党の理事が田村氏を囲んで協議した。田村氏は60万円余裕がなくなり、60万円残るとしたのも、過少な消費水

「やりくりしていただければ60万円の余裕が生まれ、その負担できると説明しました。」

小池氏は「これまの說明が間違っていたとどうしてだ」と批判しました。厚労省側は答弁できず、再び審議が中断し、与野党の理事が田村氏を囲んで協議した。田村氏は60万円余裕がなくなり、60万円残るとしたのも、過少な消費水

田村憲久厚労相は5日の参院厚生労働委員会、医療・介護総合法案に盛り込まれた介護保険サービスの利用料引き上げ（1割から2割へ）の論拠について、「負担増の対象者は年60万円の余裕がある」という核心的部分を「撤回する」と表明しました。日本共産党の小池晃議員の追及を受け、論拠が完全に崩壊したものです。

### 参院厚労委



参院厚労委  
11日、参院厚労委

小池氏は「2割負担の論拠を撤回するが筋だ」と強調しました。

厚労省は、夫婦で年金収入359万円のモデル世帯振り出しに戻る。データのねつ造だといわれても仕方ない重大な問題だ。法案は撤回するが筋だ」と強調しました。

この日の委員会、厚労省側は「今日のところは許していただきます」としか答えられませんでした。

この日の委員会、厚労省側は「今日のところは許していただきます」としか答えられませんでした。

## 廃案にするしかない

参院で審議中の医療・介護総合法案は、法案説明の重大ミスに始まり、法案の論拠を撤回するなど、前代未聞の大失態が続出しています。政府・与野党は会期内成立を狙っていますが、廃案にするしかないことが明瞭になっています。

「60万」という書き方は撤回する。田村憲久厚労相は5日の参院厚労委員会、日本共産党の小池晃議員の質

### 医療・介護総合法案 審議で大失態が続々

問にこう述べ、審議中の法案説明を撤回する前代未聞の事態になりました。

同法案をめぐるさまざまな無関係の法案の脱税減を進めるなど、介護明文が入った文書を全参院議員に配布するという前代未聞の大失態によって、参院での審議入り

が10日以上も遅れ、厚労相が陳謝したばかりです。

法案は、社会保障の基

本を「自立・自助」とす

問にこう述べ、審議中の法案説明を撤回する前代未聞の事態になりました。

同法案をめぐるさまざまな無関係の法案の脱税減を進めるなど、介護明文が入った文書を全参院議員に配布するという前代未聞の大失態によって、参院での審議入り

が10日以上も遅れ、厚労相が陳謝したばかりです。

法案は、社会保障の基

本を「自立・自助」とす

解説

介護保険の利率を2割に引き上げても「負担に耐え得る」と説明してきた厚生労働省が5日、日本共産党の小池晃参院議員の追及に対し、これまでの説明の誤りを認めて撤回しました。社会保障審議会や国会で繰り返し説明してきた2割負担の論拠が完全に崩れ去れる重大事態です。

介護保険 2割負担改悪案の説明撤回 「余裕なし」明確に

（収入から税・保険料を控除）から消費支出を引くと年に「約60万円が手元に残る」から「負担に耐え得る」（2013年9月25日、社会保障審議会介護保険部会）と説明してきた。このモデル世帯（年金280万円の夫と国民年金79万円の妻）の可処分所得は197万

円にすぎず、負担増モデル世帯の可処分所得（307万円）より10万円も低いことが判明しました。110万円も可処分所得が低く、2割負担の余裕がある」という主張とは完全に食い違っています。法案の論拠が破綻した以上、このまま法案を通すなど許されず、廃案にする以外にありません。

（杉本恒如）